

いばらきデザインセレクション2026 応募要項

■ 応募受付期間

2026年6月15日月 → 7月31日金

※変更になることがありますので、ウェブサイトにてご確認ください。

■ 応募方法

応募用紙(ExcelまたはPDF形式)をいばらきデザインセレクションのウェブサイト(<https://id-selection.jp>)からダウンロードしてください。応募用紙に必要事項を記入の上、募集期間内に事務局にeメールで送信してください(郵送も可)。

※現品は送らないでください。※必要に応じて資料や図面等を別添してください。※応募用紙や図面は返却しません。

■ 応募費用

無料です。ただし、審査及び展示に必要な資料の作成と審査物品等の搬入出に係る送料等は応募者の負担となります。

■ 応募資格

応募対象の事業主体である中小企業、団体、個人事業主等が応募できます。

■ 応募対象

客観的なデザイン審査が可能な、具現化されたモノやコトが応募対象です。2026年7月末日までに発売、実施、または公的発表をしていて、下記のいずれかにあてはまるモノやコトが応募できます。

- 茨城県内に事業所等を置くものが事業主体であるもの。
- 茨城県で開発または生産、実施されたもの。
- 茨城県に特別に関わりのあるもの。

※一度応募したものでデザインのリニューアルやバージョンアップがおこなわれていれば再応募できます。

■ 応募部門

【プロダクト・工芸部門】

工業製品(産業機器、生活用品、生活家電など)、工芸製品(家具、文具、木工、陶芸、石工、織物など)のデザイン

【グラフィック・情報デザイン部門】

ポスターやパンフレット、CI・VIなどのグラフィックデザイン、各種メディアにおけるコンテンツ(映像、アプリやWEBページのUI・UX)、サービスや仕組みのデザイン

【パッケージデザイン部門】

食品や飲料、日用品などのパッケージや包装紙、梱包物のデザイン

【空間・建築部門】

商業施設、産業施設、公共施設、ランドスケープ、住宅、インテリアなどの空間および建築物のデザイン

【ソーシャルデザイン部門】

地域のイベントや活動(ソーシャルビジネスなど)、社会的な課題解決(コミュニティの再生、少子化・子育て対策、働き方改革など)に関わるサービスや仕組みのデザイン

■ 審査基準

下記の審査基準により、とくに優れている点を評価します。

- デザインコンセプトが明確であること
- 美しくまとまりがあるデザインであること
- 社会性や公共性を有していること
- 機能性と安全性に配慮されていること
- 茨城らしい背景やストーリーを有していること
- 地域の振興に資するものであること
- 発展性や持続性が期待できること
- 独創性や新規性に富んでいること

■ 審査方法

一次審査:書類選考 二次審査:現品選考

※審査会場に持ち込めない作品は、説明パネル等の資料で審査をおこないます。また、現地調査をおこなうことがあります。

IBARAKI DESIGN SELECTION 2026

いばらきデザインセレクション

「いばらきデザインセレクション」は、茨城県の優れたデザインの商品や活動などを選定・顕彰することにより、地域のイメージやブランド力を高め、産業振興につなげていく取り組みです。



よくある質問

Q 新しいモノやコトしか応募できませんか?
A すでに購入や利用ができるモノやコトも応募可能です。近く発売・開始時期が予定されている場合も応募ができます。

Q 1社で複数の作品を応募することはできますか?
A 1社で何件でもご応募いただけます。応募用紙は1件につき1葉(1通)提出してください。

Q 数社と協同で作上げたものを応募します。選定された場合、各社に選定証をもらうことはできますか?
A 事業主体者が複数の場合は、連名で応募することができますが、各社の役割分担を明記してください。各社に選定証を発行します。

Q 選定の通知はいつになりますか?選定された場合、どの時点で一般公開されますか?
A 結果通知は10月下旬を予定しております。一般公開は10月下旬の選定発表以降となります。

他、よくある質問をウェブサイトに掲載しています。あわせてご確認ください。

注意事項

- 応募対象の知的財産権について問題が生じた場合や、応募・選定に伴い応募者と第三者との間で問題が生じた場合は応募者がその責任を負います。主催者は一切の責任を負いません。
- 応募・選定対象が、第三者の知的財産権を侵害していると認められた場合、対象の欠陥等から第三者に損害を与えた場合、ほか各種法令への違反が明らかになった場合、主催者は応募・選定を取り消すことができます。
- 選定後、売上や知名度の向上等、選定の効果について追跡調査へのご協力をお願いする場合がありますので、あらかじめご了承ください。



主催/茨城県

応募・問い合わせ 事務局 **茨城県デザインセンター** <https://www.idesign-c.jp>
〒312-0005 ひたちなか市新光町38ひたちなかテクノセンターB棟2F
TEL.029-264-2205 FAX.029-264-2206 E-mail▶info@idesign-c.jp 詳細・応募用紙のダウンロードはこちら▶

募集期間 2026年 6月15日月 → 7月31日金

いばらきデザインフェアなど各種プロモーション※を企画し、選定作品を応援します。

※茨城県アンテナショップ「IBARAKI sense」、イオンモール水戸内原等での販売イベントの実施、各分野の専門家である審査委員からの改善アドバイス、販路開拓支援など。

応募部門 全体を通して最も優れた作品に「大賞」、それぞれの部門の最も優れた作品に「知事選定」が贈られます。

プロダクト・工芸部門	工業製品(産業機器、生活用品、生活家電など)、 工芸製品(家具、文具、木工、陶芸、石工、織物など)のデザイン
グラフィック・情報デザイン部門	ポスターやパンフレット、CI・VIなどのグラフィックデザイン、各種メディアにおける コンテンツ(映像、アプリやWEBページのUI・UX)、サービスや仕組みのデザイン
パッケージデザイン部門	食品や飲料、日用品などのパッケージや包装紙、梱包物のデザイン
空間・建築部門	商業施設、産業施設、公共施設、ランドスケープ、住宅、インテリアなどの空間および 建築物のデザイン
ソーシャルデザイン部門	地域のイベントや活動(ソーシャルビジネスなど)、社会的な課題解決(コミュニティの再生、 少子化・子育て対策、働き方改革など)に関わるサービスや仕組みのデザイン

■ 選定メリット

選定されると、以下のようなメリットがあります。

選定マーク

選定マークをPRに活用できます。
※選定マークの使用は無料です。パッケージやチラシ、WEB、製品等にご活用ください。



IBARAKI
DESIGN
SELECTION
2026

表彰式・交流会

表彰式では選定証の授与のほか、審査委員が評価ポイントを解説します。表彰式後に審査委員や選定事業者間の交流の場を設け、新たなつながりやプロジェクトの創出を目指します。



■ 選定者の声

ブランド強化

3作目になりますが、受賞のたびに反響があり、デザインのチカラを感じます。

【2025年度 シリーズ選定】
「無限芋けんぴ 茨城スタミナ旨辛ソース」/
株式会社フクダ



選定証

選定事業者には選定証が授与されます。アクリルケース入りで、立てて飾ることができます。



いばらきデザインフェア

県内や都内での巡回展示や選定商品の期間限定販売イベント等を通して、販路開拓を支援します。



奨励からの再挑戦

「風土に根差した真摯な野菜作り」の想いで選ばれるパッケージにしたいと思いました。

【2025年度 選定】
「松田農園のえだまめ」/
松田農園



冊子・WEBカタログ等 媒体への掲載

「いばらきデザインセレクションカタログ」(冊子版・WEB版)を作成し、掲載します。また、このカタログは、電子書籍ポータルサイト「イバラキイーブックス」にも掲載されます。



ブラッシュアップ相談会

茨城県デザインセンターでは、いつでもデザイン相談を受け付けています。また、「いばらきデザインセレクション」に応募すると、選定の有無に関わらず応募作品についてブラッシュアップ相談を受けることができます。

※「ブラッシュアップ相談会」の受付枠には限りがあります。

最多選定

酒造り、デザインを通して茨城の魅力を発信したいと考えています。

【2025年度 選定】
「Restaurant 母屋」/
木内酒造株式会社



■ 選定の種類

大賞

全体を通して最も優れている作品1件

【2025年大賞】

あたご天狗の森のリノベーション/
株式会社 HAGISO、笠間市、一般社団法人笠間観光協会 [空間・建築部門]

知事選定

選定の中でもとくに高いレベルでデザインされており、茨城として誇れるもの

【2025年知事選定】

自動収穫ロボットQ/AGRIST株式会社 [製品・工芸部門]

万羊羹飯沼 MEIMEI/株式会社常陸風月堂 [グラフィック・パッケージ部門]

「B.B.D」～Bright Base Daigo～ 町や町民を明るく照らす発信基地/大子町 [空間・建築部門]

ICU 家族控室改修プロジェクト/公益財団法人筑波メディカルセンター筑波メディカルセンター病院、特定非営利活動法人チア・アート [ソーシャルデザイン部門]

観光茶園[吉田茶園一遊べる茶園プロジェクト]/吉田茶園、株式会社 Kooga、株式会社デザインディーエイチ [コンテンツ・情報デザイン部門]

選定

茨城の優れたデザインとして高く評価できるもの

シリーズ選定

過去選定の改良版や姉妹品でとくに評価できるもの

奨励

茨城の優れたデザインとして今後の発展性が期待されるもの

※モノクロの選定マークが使用できます。

■ 2026年度 審査委員

茨城県知事によって委嘱された各分野の専門家・有識者・バイヤーからなる審査委員が厳正な審査と審議を行います。

原 忠 信 筑波大学芸術系ビジュアルデザイン領域 准教授

秋 元 淳 公益財団法人日本デザイン振興会 事業部課長

石川 俊 祐 株式会社 KESIKI 代表取締役 CDO 旭川市最高デザイン責任者
多摩美術大学 特任教授 東北芸術工科大学 客員教授

一ノ瀬 彩 茨城大学工学部都市システム工学科 講師

川又 俊 明 Think Sync inc. CEO クリエイティブ・プロデューサー

蓮 見 孝 筑波大学・札幌市立大学名誉教授 茨城県デザイン政策アドバイザー

日暮 学 株式会社ビームス クリエイティブ ビジネスプロデュース1部

日野 明子 スタジオ木瓜 代表

藤代 範 雄 株式会社藤代範雄デザイン事務所 代表取締役

ミック・イタヤ ビジュアルアーティスト

吉田 周一郎 株式会社 shushi architects 代表取締役

スケジュール

6月15日月

応募受付

応募個別相談会

応募受付期間中の7/7(四)、7/8(金)、7/15(水)、7/17(金)に応募に関する相談会を開催予定です。

7月31日金 応募締め切り

8月7日金

一次審査(書類選考)

応募用紙の内容に基づき書類選考をおこないます。

8月下旬

一次審査結果通知

応募者あてに一次審査の結果を画面で通知します。

一次審査を通過した作品には、二次審査の案内をお送りします。

10月6日火

二次審査(現品選考)

審査会場に展示された現品を見ながら、審査委員会が審査基準に基づく採点と審議をおこないます。審査会場に持ち込めない物品は説明パネル等の資料で審査をおこないます。

10月下旬

二次審査結果通知

応募者あてに画面で選定結果を通知します。

10月下旬

選定結果発表(プレス発表)

大賞・知事選定・選定・シリーズ選定・奨励に選ばれた作品を発表します。

12月上旬

表彰式・交流会

選定証授与および審査委員による選定案件の講評をおこないます。

※スケジュールは変更となる場合があります。詳しくはウェブサイトにてご確認ください。